

EVRI 教育ビジョン研究センター

教育ビジョン研究センターは、By EVRI, For Everyoneを合言葉に、革新的な教育デザインの提案と社会貢献を使命とした研究拠点です。本拠点は、3つのユニット、6つのクラスターで構成されます。ロゴは、6つのクラスターが相互に作用しつつ1つの研究拠点を形づくり、広島を起点に、地域の、日本の、そして世界の教育を創造していく姿を現します。

第25回定例セミナー： 理科授業における アクティブ・ラーニング と問いに関する勉強会 を開催しました



活動日時 2019年8月1日(木)

活動従事者 三好美織, 山口大輔(M2), 西村栄哉(M2)



広島大学インキュベーション研究拠点「教育ビジョン研究センター(EVRI)」は、2019年8月1日(木)に学習空間研究ユニット及びカリキュラム研究ユニットに関連して滋賀大学加納圭先生をお招きし、第25回定例セミナー「アクティブ・ラーニングのデザイン～理科授業における問いに着目して～」を開催しました。

まず、本セミナー企画担当の院生(山口大輔)より、「アクティブ・ラーニングを志向した授業づくりでは、問いが重要になる。加納先生の知恵をお借りして、問いづくりについて議論を深めたい」との趣旨説明を行いました。

これを受けて第1部では、加納先生より予備校や高校における問題作成のご経験、テレビ番組制作のための基礎研究のご知見を踏まえなが

ら、問いづくりに関してご講演頂きました。学習者の思考の枠組みと問いの関係、問いに対する教師と学習者の認識のし方、問いの分類などについて、情報提供がなされました。

第2部では、加納先生のご講演を踏まえ、中学校理科「化学変化とイオン」を題材とした問いづくりの演習を行いました。各グループから提案された問いに対して、加納先生より、「理科授業では、問いに関連してモノをどのように用意するか、またモノをどのように提示するかも、重要な論点となる」とのご助言をいただきました。

本セミナーでは、参加者同士で積極的に議論を交わす姿が多く見受けられ、改めて問いづくりの意義を確かめる有意義な場となりました。



HIROSHIMA UNIVERSITY

教育ビジョン研究センター (EVRI)

739-8524

広島県東広島市鏡山一丁目1-1-1
広島大学大学院教育学研究科 気付

TEL/FAX : 082-424-5265

E-mail : evri-info@hiroshima-u.ac.jp

URL :

http://evri.hiroshima-u.ac.jp/

EVRI HP/Facebook

